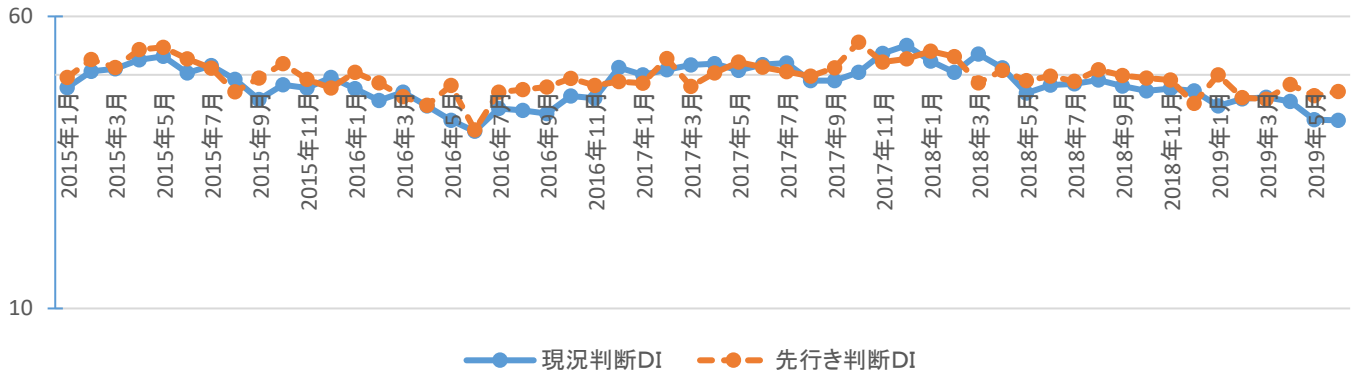


東海地域 現状・先行きDIの推移



◆東海地方 2019年6月 景気判断理由 一部抜粋

	分野	判断	判断の理由、追加説明及び具体的状況の説明、回答者属性
現状	家計動向関連	やや良	《販売量の動き》来客数は前年並みだが、中食分野が前年を超えるようになってきており良い傾向である。【コンビニ（エリア担当）】
		不変	《来客数の動き》年度替わり以降、ゴールデンウィークを除いて来客数が前年より落ちている。また、店舗や地域の差が大きい。【高級レストラン（経営企画）】
		やや悪	《お客様の様子》来客数は微増しているが、客単価は下落している。特にアップグレード店舗で低下傾向である。し好品、高額商品の買い控えが見受けられる。【スーパー（営業企画）】
	企業動向関連	やや良	《取引先の様子》IT企業、AI関連は比較的伸びが感じられる。住宅関係にも良いところがある。【金融業（従業員）】
		不変	《受注量や販売量の動き》受注量が減少している。販売価格が下がらないように努力しているが、価格競争が相変わらず続いている。【金属製品製造業（経営者）】
		やや悪	《取引先の様子》国内の物量に大きな変化はないが、日中間の輸出入の件数が10%ほど落ち込んでいる。米中貿易摩擦並びに中国の景気の影響と思われる。【輸送業（経営者）】
	雇用関連	やや良	《求人数の動き》法人関係の利用が多く、3か月前や例年と比べても良かった。【人材派遣会社（社員）】
		不変	《採用者数の動き》例年であれば下期のスタートに合わせての募集がスタートする時期であるが、自動車関連の募集がストップしている。【アウトソーシング企業（エリア担当）】
		やや悪	《求人数の動き》製造業を中心に求人の動きが鈍くなっている。【職業安定所（次長）】
先行き	分野	判断	先行きに対する判断理由、回答者属性
	家計動向関連	やや良	8月の予約数は前年同日と比べ各ゴルフ場共順調である。台風等の影響がなければ、2～3か月先は今より良くなると思われる。【ゴルフ場（支配人）】
		不変	3か月先を考えると消費税の増税があるが、個人は消費を控え老後に備えて貯蓄している。法人はまだ顕著に伸びているので、ある一定の水準で変わらない状況が続く。【一般小売店【贈答品】（経営者）】
		やや悪	新築戸建て住宅が近隣で何軒もあり、住宅を含め消費税増税前の大型消費財の購入で、通常の消費を抑えているのではないかとと思われる。【コンビニ（店長）】
	企業動向関連	やや良	消費税引上げ前の最後のボーナスなので、駆け込み消費でいろいろな物を買うという声を周りでも聞く。【輸送用機械器具製造業（品質管理担当）】
		不変	ここ数か月横ばい状態が続いていることと、新規製品等の問合せもなく今後に期待できる製品はなく、既往製品も数量等の変動が見込まれない。【】
		やや悪	国内消費に伴う物量は堅調そうだが、貿易関連は在庫調整に入っているように思われる。【輸送業（経営者）】
	雇用関連	やや良	消費税率引上げに伴う駆け込み需要が見込まれ、一時的な消費が増加する。【人材派遣業（営業担当）】
		不変	受注・生産が好調を維持していると聞く一方で、自動車関連、工作機械製造関連の中小企業からは、生産抑制等により受注減による景況感の悪化との声を聞く。【職業安定所（次長）】
やや悪		企業からの求人数も春に比べて落ちていく時期で、ここからの数か月は求人数も減少傾向になる。さらに、求職者数も減少傾向にあり、業界的にも変化の少ない時期に入る。【民間職業紹介機関（窓口担当）】	